

事務局記事

1. 主な経過 2007 年（平成 19 年）2 月～6 月

平成 19 年 2 月 16 日	幹事会（会報 96 号 資料 1） ・第 7 次火山噴火予知計画について 第 106 回火山噴火予知連絡会定例会（会報 96 号 資料 2） ・御嶽山、桜島、口永良部島について重点的に議論 ・記者会見（藤井会長、石原副会長、横田火山課長出席）
2 月 17 日	火山活動に関する説明会※ 参加機関：防衛省情報本部、防衛省海上幕僚監部、防衛省陸上自衛隊中央管制気象隊、防衛省陸上自衛隊中央資料隊、防衛省陸上自衛隊東部方面総監部、林野庁治山課、東京消防庁、神奈川県安全防災局災害消防課、神奈川県温泉地学研究所、長野県危機管理局危機管理防災課、静岡県伊東市環境防災課、大分県東京事務所 ※事務局（気象庁地震火山部火山課）では、定例の火山噴火予知連絡会定例会後に地方自治体及び関係機関の防災担当者を対象に説明会を開催し、定例会での検討内容を詳しく説明している。
3 月 12 日	第 2 回火山活動評価検討会（本号 p. 153-156 参照）
3 月後半	御嶽山 79-7 火口でごく小規模な噴火があったと推定（本号 p. 14-29 参照）
3 月 27 日	火山噴火予知連絡会運営要領・細目の改定（本号 p. 157-160 参照）
3 月 30 日	火山噴火予知連絡会会報（第 94 号）の発行
4 月 1 日	火山噴火予知連絡会委員名簿の更新（本号 p. 185-186 参照）
5 月 11 日	伊豆部会 第 5 回伊豆大島の火山活動に関する勉強会（本号 p. 161-175 参照）
5 月中旬以降	桜島昭和火口で小規模な噴火が時々発生（本号 p. 75-97 参照）
5 月 28 日	第 3 回火山活動評価検討会（本号 p. 176-177 参照）
6 月 1 日	第 2 回火山地域における噴気等調査検討会（本号 p. 178-184 参照）
6 月 19 日	幹事会（本号 p. 117-120 資料を参照） ・活火山の認定等 第 107 回火山噴火予知連絡会定例会（本号 p. 121-152 参照） ・御嶽山、伊豆大島、桜島について重点的に議論 ・記者会見（藤井会長、石原副会長、横田火山課長出席）
6 月 20 日	火山活動に関する説明会※ 参加機関：防衛省情報本部統合情報部、防衛省海上幕僚監部運用支援課、防衛省陸上自衛隊中央情報隊、防衛省陸上自衛隊中央官制気象隊、防衛省陸上自衛隊東部方面総監部、林野庁森林整備部治山課、東京消防庁防災課、東京消防庁特殊災害課、群馬県消防防災課、神奈川県安全防災局災害消防課、伊東市環境防災課

2. 火山活動状況及び火山情報発表回数（平成 19 年 2 月～6 月）

表 1 2007 年 2 月～6 月の火山活動状況（やや活発もしくは活発な状況であった火山）
 ※「噴火」は噴火の有無を示す。「レベル」あるいは「活動」は、火山活動度レベルが導入されている火山については火山活動度レベルを、それ以外の火山については活動評価を示す。

火 山 名	※	平成19年				
		2月	3月	4月	5月	6月
十 勝 岳	噴火 活動	②→①	①	①	①	①
樽 前 山	噴火 活動	②	②	②	②	②
御 嶽 山	噴火 活動		▲			
	活動	②	②	②	②→①	①
三 宅 島	噴火 活動					
	活動	②	②	②	②	②
硫 黄 島	噴火 活動					
	活動	②	②	②	②	②
福 徳 岡 ノ 場	噴火 活動					
	活動	②	②	②	②	②
霧 島 山（御 鉢）	噴火 レベル	①→②	②→①	①	①	①
桜 島	噴火 レベル	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	②	②	②	②	②
薩 摩 硫 黄 島	噴火 レベル					
	レベル	②	②	②	②	②
口 永 良 部 島	噴火 レベル					
	レベル	②	②	②	②	②
諏 訪 之 瀬 島	噴火 レベル	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	③	③	③	③	③

- 凡例 ▲：噴火
 ①：火山活動が静穏な状況もしくはレベル1
 ②：火山活動がやや活発な状況もしくはレベル2
 ③：火山活動が活発な状況もしくはレベル3



（参考）火山活動度レベルを導入している火山

表2 2007年2月～6月の火山情報発表回数

火山名	情報種別	平成19（2007）年					
		2月	3月	4月	5月	6月	計
十勝岳	火山観測情報	1					1
御嶽山	火山観測情報	8	5	4	6		23
三宅島	火山観測情報	4	5	4	4	4	21
霧島山（御鉢）	火山観測情報	1	1				2
桜島	火山観測情報				1		1

3. 委員の交代等（平成19年2月～6月）

4月1日	北海道大学大島弘光氏を委員（幹事）に委嘱、京都大学井口正人氏、東京大学森田裕一氏、名古屋大学山岡耕春氏、土木研究所田村圭司氏を委員に委嘱 海上保安庁委員が春日茂氏から仙石新氏に、気象研究所委員が伊藤秀美氏から山里平氏に、地磁気観測所委員が高橋道夫氏から山本哲也氏にそれぞれ交替 気象研究所山里平氏が伊豆部会の委員に就任
------	--

※平成19年6月19日現在の委員名簿は本号資料6を参照